



25. 8. 14

統合幕僚監部

ロシア海軍艦艇の動向について

8月12日(月)午後2時頃、海上自衛隊第2航空群所属「P-3C」(八戸)が、宗谷岬の西南西約250kmの海域を北東進するロシア海軍グリシャV級小型フリゲート3隻、タランタルIII級ミサイル護衛哨戒艇3隻、ボリスチリキン級補給艦1隻、ソニア級沿岸掃海艇2隻及びフィニク級測量艦1隻の合計10隻を確認した。

その後、当該艦艇10隻が、宗谷海峡を東航したことを確認した。

グリシャV級小型フリゲート(350)



グリシャV級小型フリゲート(354)



グリシャV級小型フリゲート(362)



タラントルⅢ級ミサイル護衛哨戒艇(924)



タラントルⅢ級ミサイル護衛哨戒艇(937)



タラントルⅢ級ミサイル護衛哨戒艇(940)



ボリスチリキン級補給艦(BORIS BUTOMA)



ソニア級沿岸掃海艇(553)



ソニア級沿岸掃海艇(560)



フィニク級測量艦(GS-397)

